

湯浅町の結果について

湯浅町教育委員会

平成27年4月21日(火)、全国の小学6年生・中学3年生を対象に、学力・学習状況調査が行われ、町内のすべての小・中学校が参加しました。本調査の結果から、湯浅町における学力・学習状況の成果と課題についてまとめましたので、その概要をお知らせします。

平成27年10月

「国語」、「算数・数学」のA問題とB問題について

A問題:主として「知識」に関して、基礎的・基本的な力がどれくらい身に付いているのかをみる問題です。

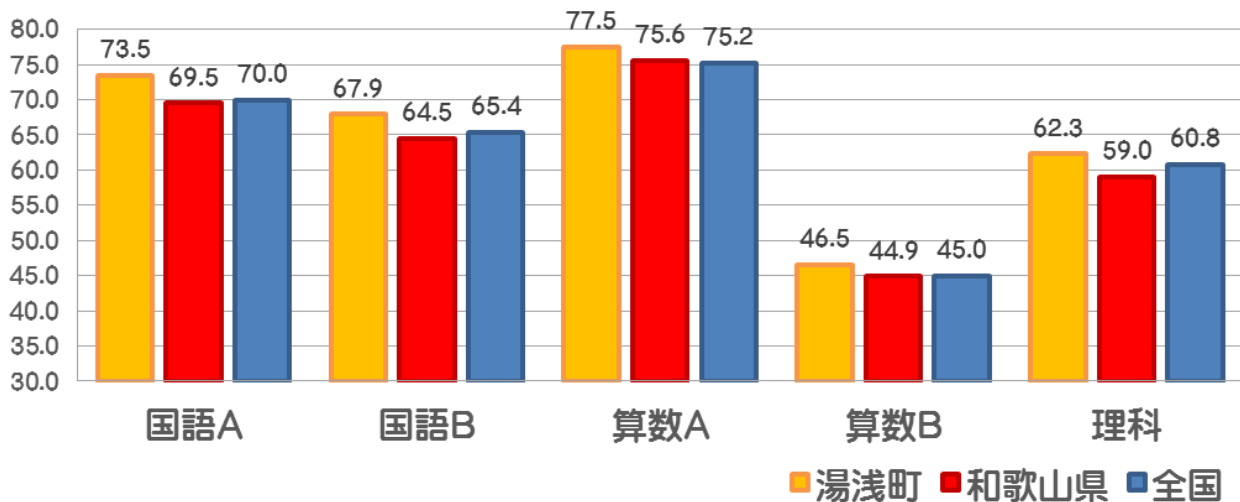
B問題:主として「活用」に関して、学習した内容を実生活の中で活用する力がどれくらい身に付いているのかをみる問題です。

「理科」の問題について

主として「知識」に関して、基礎的・基本的な力がどれくらい身に付いているのか、主として「活用」に関して、学習した内容を実生活の中で活用する力がどれくらい身に付いているのかを一体的にみる問題です。

小学6年生 「国語」「算数」「理科」の結果から

全体の傾向



全国、和歌山県の平均正答率と比べて、国語、算数、理科すべての結果で上回っています。すべての教科で着実に力が身につけてきています。

「国語」の傾向

	国語A	国語B
話すこと・聞くこと	◎8.2	-
書くこと	1.8	1.1
読むこと	◎4.0	◎3.3
伝統的な言語文化	◎3.4	-

3%以上高い◎ 3%以上低い▼

◎A問題の「文の中における主語を捉える」など「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」の問題でよい結果が表れています。

◎B問題の「登場人物の気持ちの変化を想像しながら音読する」など「読むこと」の問題でよい結果が表れています。

「算数」の傾向

	算数A	算数B
数と計算	2.4	◎4.5
量と測定	2.8	-1.9
図形	0.8	-0.4
数量関係	◎4.4	0.9

3%以上高い◎ 3%以上低い▼

◎A問題の「式で表現された数量の関係を図と関連付けて理解する」など「数量関係」の問題でよい結果が表れています。

◎B問題の「四捨五入して千の位までのおよその数にして、計算すること」など「数と計算」の問題でよい結果が表れています。

「理科」の傾向

	理科
物質	◎4.0
エネルギー	2.4
生命	-0.7
地球	-0.5

3%以上高い◎ 3%以上低い▼

◎「メスシリンダーで一定量の水をはかり取る適切な扱い方を身に付ける」など「物質」の問題でよい結果が表れています。

▼「顕微鏡の適切な操作方法を身に付けること」など「生命」の問題に課題がみられます。

「国語」の学習指導に当たって

目的に応じ、要旨を捉えることに課題がみられました。文章に書かれている話題、理由や根拠となっている内容、構成の仕方や巧みな叙述などに着目できるような指導を図ります。

「理科」の学習指導に当たって

顕微鏡の適切な操作方法に課題がみられました。各部位の役割や適切な操作方法を理解し、対象や目的に応じて操作できる技能の習得ができるような指導を図ります。

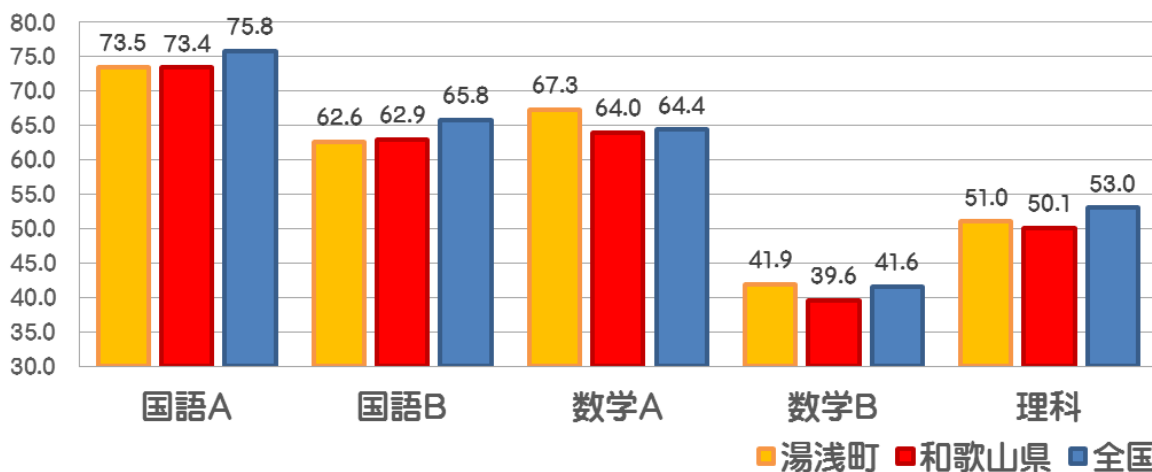
「算数」の学習指導に当たって

図形の構成を、図形の特徴と関連づけて捉えることに課題がみられました。作図などの活動を通して、図形のどのような特徴を用いているかを確認する学習など指導を図ります。



中学3年生 「国語」「数学」「理科」の結果から

全体の傾向



全国の平均正答率と比べて数学A・Bともに上回っていますが、国語A・B、理科については下回っています。また、和歌山県の平均正答率と比べると数学A・Bは上回っていますが、国語A・B、理科はほぼ同じになっています。数学で確実な学力の定着がみられますが、国語、理科については課題がみられます。

「国語」の傾向

	国語A	国語B
話すこと・聞くこと	▼-4.5	-2.1
書くこと	▼-3.0	▼-5.9
読むこと	▼-3.5	▼-3.8
伝統的な言語文化	-1.4	-

3%以上高い◎ 3%以上低い▼

「数学」の傾向

	数学A	数学B
数と式	◎3.1	-1.1
図形	◎3.1	1.7
関数	◎4.3	-1.6
資料の活用	-0.9	◎4.5

3%以上高い◎ 3%以上低い▼

「理科」の傾向

	理科
物理	0.8
化学	-1.0
生物	▼-7.1
地学	-2.3

3%以上高い◎ 3%以上低い▼

◎A問題の「語句の意味を理解し、文脈の中で適切に使う」など「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」の問題でよい結果が表れています。

▼B問題の「複数の資料から適切な情報を得て、自分の考えを具体的に書く」など「書くこと」の問題に課題がみられます。

◎A問題の「証明の根拠として用いられている三角形の合同条件の理解する」など「図形」の問題でよい結果が表れています。

◎B問題の「与えられた情報から必要な情報を選択し、的確に処理する」など「資料の活用」の問題でよい結果が表れています。

◎「日常生活の場面において、音の高さが高くなったといえる音波の特徴を指摘する」など「物理」の問題でよい結果が表れています。

▼「平均値を求める場面において、平均値を求める理由を説明する」など「生物」の問題に課題がみられます。

「国語」の学習指導に当たって

多様な情報に触れながら、自分の考えを持つことに課題がみられました。感じたことや考えたことを他の人に話したり、文章に書いたりしながら、新たな気付きや問題意識を明らかにするような指導を図ります。

「数学」の学習指導に当たって

与えられた情報から必要な情報を選択したり、結果から解釈して数学的な表現で説明したりすることに課題がみられました。実生活の場面での問題を解決する活動を取り入れ、必要な情報を適切に選択し、事柄が成り立つ理由を説明できるような指導を図ります。

「理科」の学習指導に当たって

目的意識をもって観察・実験を行い、多様性や規則性を発見することに課題がみられました。生徒自身が見通しをもつ機会をつくり、目的意識をもって観察・実験を行う学習場面を設定できるような指導を図ります。



生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査について

学習意欲、学習方法、学習環境、生活等のいろいろなことをアンケート形式で答える質問です。

(例えば)国語の授業は好きですか、授業の内容はどのくらい分かります、一日にテレビを見る時間、読書時間、勉強時間の状況など



質問紙調査の結果から

「小学6年生」について

質問項目	湯浅町	全国	差
今住んでいる地域の行事に参加していますか	75.5	66.9	◎8.6
友達の前で自分の考えや意見を発表することは得意ですか	63.2	51.2	◎12.0
家で、学校の宿題をしていますか *していると回答した割合	94.9	87.4	◎7.5
普段、1日当たりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンで通話やメール、インターネットをしますか *2時間以上の割合	18.3	9.8	▲8.5
普段(月～金曜日)1日当たりどれくらいの時間、テレビゲームをしますか *2時間以上の割合	40.8	30.2	▲10.6
家で、学校の授業の予習をしていますか	27.5	43.4	▼15.9
家で、学校の授業の復習をしていますか	43.9	54.5	▼10.6

* 当てはまる、どちらかといえば当てはまると答えた割合

「中学1年生」について

質問項目	湯浅町	全国	差
難しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦していますか	78.3	68.8	◎9.5
自分には、良いところがあると思いますか	84.9	68.1	◎16.8
友達の前で自分の考えや意見を発表することは得意ですか	59.4	49.6	◎9.8
家で、学校の授業の予習をしていますか	62.3	35.3	◎27.0
普段、1日当たりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンで通話やメール、インターネットをしますか *3時間以上の割合	23.6	18.2	▲5.4
土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強しますか *2時間以上の割合	25.5	41.7	▼16.2
学校の授業時間以外に、普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、読書をしますか *10分以上の割合	34.9	52.2	▼17.3

* 当てはまる、どちらかといえば当てはまると答えた割合

自主性・主体性について

「今住んでいる地域の行事に参加している」、「友達の前で自分の考えや意見を発表する」について全国平均を大きく上回っています。地域行事への積極的な参加や授業への積極性がみられます。

家庭での過ごし方について

「スマートフォン等で通話やメール、ネットをする」「テレビゲームをする」について平日、2時間以上する割合が全国平均と比べて10ポイント程度上回っています。学習については「家で、学校の宿題する」は7.5ポイント上回っていますが「家で授業の予習・復習をする」については10ポイント以上も下回っており、課題として与えられたことはできているが、自主的な学習につながっていないなど、家庭での学習の進め方に課題がみられます。

テレビゲームやスマートフォン等の家庭での時間の使い方や家庭学習の習慣化等、改善していく必要が感じられます。

自主性・主体性について

「失敗を恐れなくて挑戦する」、「自分には、良いところがある」「自分の考えや意見を発表する」について全国平均を大きく上回っています。失敗を恐れずに挑戦することや授業への積極性がみられます。また、自己肯定感の高さもみられます。

家庭での過ごし方について

「休日、1日当たりどれくらいの時間、勉強するか」について、2時間以上と回答した割合が全国平均と比べると16ポイント以上も下回っています。しかし、「家で授業の予習をする」については全国平均を27ポイント上回っており、自主学習ノートを使った家庭学習の定着がみられます。その他、スマートフォン等の使用時間の長さや読書時間の少なさについて課題がみられます。

学習計画や家庭で過ごす時間の使い方について、目的意識を持って改善していく必要性があります。